



とべだより

学校教育目標： それぞれが飛べ みんなで翔べ ゆめいっぱい戸部

令和6年4月30日

5月号

横浜市立戸部小学校

創立145周年 今も響く子どもたちの歌声

学校長 佐藤 朗子



今年の4月も例年より気温が高く、25度を超える夏日もありました。学校では、桜に代わり、ツツジの花が太陽に照らされて鮮やかに咲いています。

先日、出勤すると正門前でリスを見かけました。近付くと、イチョウの木をのぼると登っていきました。用務員の佐久間さんと神尾さんから、学校にリスが現れることを聞いていたので、「もうリスに会うことができた。」と思いました。横浜の中心部で、ランドマークタワーを目の前に眺めることができる場所にありながら、美しい木々に囲まれ、野生の動物にも出会える戸部小学校。本当に素敵なおとこだと思いました。

戸部小学校には、1年生から6年生が縦割りと一緒にグループをつくり、一年間を通して様々な活動をする「とべフレチーム」の活動があります。4月16日には、この「とべフレチーム」での「1年生を迎える会」がありました。6年生のリーダーは、チームのみんなに笑顔で声をかけながら、会を進行していました。プログラムの中には、「自己紹介」や「戸部小〇×クイズ」の他に、「とべ音頭」を踊ったり「校歌」を歌ったりする時間もありました。戸部小学校の一員となった1年生の子どもたちは、学年を越えて友達ができただけに喜びと安心感を得るとともに、「もっと戸部小学校のことを知りたいな。」という気持ちになったと思います。私もまだまだ知らないことがたくさんあります。子どもたちに聞きながら、もっと戸部小学校のことを知りたいと思いました。

戸部小学校は今年で創立145周年、5月12日が創立記念日です。作詞 林 柳波 氏、作曲 井上 武 氏 の校歌が制定されたのは、創立から80年後の1959（昭和34）年。1年生の教科書にも載っていて、誰もが歌える「うみ」の作者でもある、このお二人がつくった校歌であることに、また戸部小学校の歴史を感じました。「ゆきかう船の 横浜港」「ネオンの夜の 美しさ」という歌詞にもあるように、その当時も学校から見える景色は美しかったのでしょう。

今年度から月に1回、音楽朝会を行うことになりました。今日4月30日の音楽朝会で歌う曲は、「戸部小学校校歌」。きっと、「照る陽に歌う 鳥のごと そこからひびく 歌の声」とあるように、子どもたちのかわいらしい歌声が体育館いっぱいに響き渡ることと思います。